DVD±R/RW/RAM

セットアップガイド

DVRP-UN8LX

I·O DATA

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

M-MANU200428-01

この度は「DVRP-UN8LX」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種 ※1	USB 2.0※2(USB 1.1※3)ポートを搭載したDOS/Vパソコン(弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む)
対応OS	Windows Vista™（32bitのみ対応）/ Windows XP Service Pack 2 / Windows 2000 Professional Service Pack 4以降
搭載CPU	●データ保存時：Pentium® III 450MHz以上 ●ビデオ編集・DVD焼き時：Pentium® 4 1.6GHz以上
メモリ	512MバイトB以上
ハードディスク	空き容量 10G/バイト以上（20G/バイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット※4	以下の場合には、インターネット接続環境が必要です。 ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合 ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをDVD MovieWriterで編集する場合
対応メディア※5	●DVD-RW※6、※7、DVD+RW、DVD-R※7、※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

	メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※10	1層DVD+R	16倍速（最大8倍速書き込み）	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学、リコー
		8倍速	ソニー、太陽誘電
	2層DVD+R	8倍速（最大4倍速書き込み）	日立マクセル、三菱化学、リコー
		2.4倍速（最大4倍速書き込み※13）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	2.4倍速	リコー
		8倍速	日立マクセル、リコー
		三菱化学、リコー	
	1層DVD-R	16倍速(LabelflashTM対応)（最大8倍速書き込み）	富士フイルム、弊社製DVD-R4.7LF
		16倍速（最大8倍速書き込み）	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速	ソニー、太陽誘電
	2層DVD-R	8倍速（最大4倍速書き込み）	三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW※11	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
	DVD-RAM※12	5倍速	Panasonic、日立マクセル
		3倍速	日立マクセル
	CD-R	太陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、弊社のDVD-ROM・ライオ：DVDプレーヤー対応ケースを使用ください。
●2層メディアは、CPRM対応ですべて再生ができます。
●上記の推奨ディスクを使用しても、確実なデータ、または再生データの保証はできません。また、本製品の最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	AD-7543A(OEM供給元：ソニーNEC オプティアークス株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0(USB 1.1)
設置条件	設置方向：水平、垂直
ディスクローディング方式	パワーイジェクト/手動挿入方式
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

	DVD	1層 +R	2層 +R	+RW	1層 -R	2層 -R	-RW	RAM	ROM
最大書き込み/読み込み速度	書き込み	×8	×4	×8	×8	×4	×6	×5	-
	読み込み	×8	×6	×8	×8	×6	×8	×5	5倍速(最大8倍速読み込み)

	C D	-R	-RW	ROM
	書き込み	×24	×24	-
	読み込み	×24	×24	×24

Labelflash™のレーベル面描画速度	解像度	描画時間	回転数
	303dpi	約11分	4,500rpm
	605dpi	約21分	2,250rpm

書き込み時間はUSB 2.0接続時の1枚あたりの目安です。デザインや設定によって描画時間は変動します。

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM, DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1, CD-ROM Mode2(form1, form2), CD-DA, CD-Extra, CD-I, Video CD, CD-TEXT, PhotoCD
平均アクセスタイム（ACモード時）	●DVD-ROM：180ms　●DVD-RAM：300ms ●CD-ROM：150ms
書き込み方法	●DVD+R：Random write, Sequential write ●DVD+RW：Random write, Sequential write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Multi-Border、Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM：Random write, Sequential write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
電源仕様（ACモード時）	AC 100V±10%　50/60Hz
消費電力（ACモード時）	7W
定格電流（ACモード時）	DC5V：1.8A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	138(W)×143(D)×21(H)mm（突起部分を除く）
質量	約380g（ACアダプター を除く）

※1 より詳しいHDD情報等をI·O DATA倉庫サーバ（FAQ）にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
なお、パソコン本体のUSBポートの電源供給性能によりパソコンモードで動作しない場合があります。その場合はACモードにてご使用ください。

※2 ●USB 2.0準拠は、パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0準拠ポート、もしくは弊社USB 2.0インターフェイスボードを増設しているPCで動作確認を行っております。動作保証のUSB製品は、弊社USB 2.0インターフェイスボードに接続した場合のみとなります。詳細はI·O DATAのホームページをご参照ください。
●弊社製USB 2.0インターフェイスを お使いの場合には最新のデバイスドライバを最新のホームページからダウンロードしてお使いください。
●弊社以外のUSB 2.0インターフェイスに接続する場合は、ACアダプターを 毎回行い、ACモードでお使いください。

※3 USB 1.1ポートに接続した場合には、USB 1.1規格の速度で動作します。
●USB 1.1規格で書き込みまたは読み込みを行うことにより、DVDでは最大2.0倍速、CDでは最大8倍速となります。
●USB 1.1規格でCDビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないため、音飛びやコマ落ちが発生する場合があります。（規格によりやむおよび異なります。）

※4 Windows Vista™準拠でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。
●グラフィックスカード
・DirectX 9.0c以上
・CPRMをサポートしていること
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCP対応のDVI-D端子またはHDMIコネクタを搭載
●ディスプレイ
・HDCP対応のDVI-D対応またはHDMIコネクタを搭載

※5 書き込みは1回のメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込み/再生には、各々の書き込み・再生に対応したメディアが必要です。

※6 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。
●2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスアソシエーションのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出した不規格メディア（Type Bおよび2.6GバイトDVD-Rメディアには対応しております。

※10 推奨メディアは当社検証した情報は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 「音と Recorder GOLDEN EAGLE」にてCD-R一部と弊社製以外のCD-RWディスクは、書き込み・読み込みできません。
●DVD-RWメディアをご使用の際は、弊社DVD-RWドライブ以外のDVD-RWメディアをご利用ください。

※12 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※13 弊社では従来の2倍速メディアにライティングの限界を超える速度の書き込み を確認しております。全ての書き込みでメディアの性能を超える高速の書き込みを保証するものではありませんが、また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの品質を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前には、必ず記載事項をお守りください。

〔危険、警告、注意表示〕

危険	警告	注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負うおそれが想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〔絵記号の意味〕

この記号は必ず実行していただきたい行為を示すものです。	この記号は行為の禁止を示すものです。	この記号は感電の可能性を示すものです。

〈例〉「強力注意」を表す絵表示

〈例〉「分解禁止」を表す絵表示

〈例〉「電源プラグを抜く」を表す絵表示

危険

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解した状態と推測した場合、保証期間内であっても有料修理となる場合があります。

警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコン周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
発熱をはじめ、ケーブルやコンセントを電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」に接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの接続は、必ず本作品および接続先に指定機種にて使用ください。誤使用や動作不良の原因になります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコンや接続ケーブルが発熱し、やけどの原因になります。

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因になります。本製品の周辺、飲食、喫煙中、海岸、水辺での使用は、特にご注意ください。

内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。
内部をのぞきこまないでください。

ACアダプターの取り扱いは以下のことにご注意ください。
火災・感電の原因になります。
●ACアダプターを使用する際は、必ず添付のACアダプターもしくは指定のACアダプターを使用してください。
●添付のACアダプターは本製品専用であり、他の機器に取り付けないでください。
●ACアダプターのふところあたりがたいせつにしないでください。
●ACアダプターを保温・保管の厳しものじゃうえスポンジクッション等・発泡スチロールなどの上では使用しないでください。
●ACアダプターはAC100V以外の電圧で使用しないでください。本製品に添付のACアダプターは、AC100V専用です。海外旅行の際に変圧器を使用しないでください。

警告

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをおねがいください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
（使用時/保管時の湿度）使用時や保管時の湿度が80%を超える場所
（温度差が激しい場所）使用中に急激な温度の変化（エアコンで一日中ON/OFFなど）
（暖房、ヒーターなどの近く）暖房、ヒーターなどの熱の近くに置かないでください。
（ほこり、ケミカルスモーク、ラジオ、無線機など）ほこりの多い場所（台所、浴室など）
（静電気が発生しやすい場所）静電気が発生しやすい場所
（磁気を帯びているもの）HDD、モニタなどの磁気を帯びているものの近くにおかないでください。
（振動、衝撃）振動や衝撃の加わる場所
（直射日光）直射日光の当たる場所
（不安定な場所）不安定な場所
（スピーカーなどの）スピーカーなどの上
（熱源）電子レンジなどの熱源の近く
（油煙、湯気）油煙、湯気の当たる場所
（水分）水分の多い場所（台所、浴室など）
（傾いた場所）傾いた場所
（静電気が発生しやすい場所）静電気が発生しやすい場所
（ゴミ、ほこり）ゴミ、ほこりの多い場所

本製品は精密部品でできています。ご注意ください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品のふたなどの排熱や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品の手そばで食べ物を飲食しない

アクセスランプの点灯・点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●シンジンアルコールシンナーなどの揮発性油がついたものは使用しないでください。●静電防止クリーニングキットを使用して本製品のクリーニングを実施されないでください。故障の原因になります。

レンズには触れないでください。
自己でケースの着き込み・読み込みの不良の原因になります。

メディアの取り扱いについては以下をお守りください。
●メディアを直接持つときは内周あるは端部に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●折り曲げたり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
●ACアダプターはメディアや指などによってホコリが付着した場合には、柔らかい布で乾拭きしてください。
●ACアダプターはメディアや指などによってホコリが付着した場合には、柔らかい布で乾拭きしてください。
●メディアに直接ロゴ入れやラベルなどを貼ったり、書いたりしないでください。
●メディアの裏面にはデータが記録されていますので、絶対に傷をつけないでください。
●メディアを直接持つときは内周あるは端部に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●メディアに直接ロゴ入れやラベルなどを貼ったり、書いたりしないでください。
●メディアの裏面にはデータが記録されていますので、絶対に傷をつけないでください。

〔ご注意〕
1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物であり、また、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転送、改変することは法律で固くお断りします。2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関わる設備や機器、及び海底中継器、宇宙設備などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用または周辺に於ける使用を意図して設計、製造されたものではありませんので、これらの用途には使用しないでください。また、これらの用途に使用された場合の責任は一切負いかねます。3）本製品は、日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。4）本製品に関して将来、仕様変更、または製品自体の廃止をすることがあります。5）本製品の故障、またはその使用によって、万一、お客様に直接、または間接の損害が生じた場合も、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。6）本製品は、万全を期して製品の改善に努めておりますので、仕様は予告なく変更することがあります。7）本書の内容については、将来、予告なく変更することがあります。8）本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。9）運用した結果の影響については、8）項にかかわらず責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。10）海外においては、弊社は一切サポートを行っておりません。This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.11）本製品は外国為替及び外国貿易法の規定により輸出戦略製品に該当する場合があります。国外に持ち出す場合には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。12）本製品を廃棄した結果の一切の影響については、上記にかかわらず責任はいかねますのであらかじめご了承ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

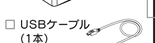
□ ドライブ（1台）



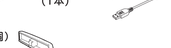
□ ACアダプター（1個）



□ USBケーブル（1本）



□ 縦置き用スタンド（1個）



□ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
□ UleadソフトウェアCD(CD-ROM/1枚)
☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
□ Labelflash™簡単ガイド(1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応
キーダウンロードのご案内(1枚)
□ ハードウェア保証書（1枚/箱に印刷されております。）

シリアル番号(S/N)をメモします



シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A0000000XX)
▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。
■ユーザー登録 ▶ http://www.iodata.jp/regist/
■ファームウェアのダウンロード ▶ http://www.iodata.jp/lib/

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合には「Labelflash™専用メディアが必要です。
ご入用の際は直接、弊社インターネット通販サイト「IoPLAZA」をご利用ください。

「IoPLAZA」 http://www.ioplaza.jp/
※商品ラインアップはストレージオプションのみとなります。

製品名	富士フイルム社製LabelflashTM対応データ用DVD-R（4.7GB 1~16倍速記録対応）
型番	DVD-R4.7LF

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面・側面



押すとトレイが開きます。

読み書きイジェクト時に点灯/点滅します。

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ACモード時：緑色点灯
パスワーモード時：青色点灯

電源をよのように切り替えます。
※右記「Powerスイッチの説明」をご覧ください。

注意 アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

ドライブ背面



ACモードで使用する際に添付のACアダプターを接続します。

ワイヤーを穴に通して使用します。（別売「WIRE-100」推奨）

添付のUSBケーブルを接続します。

横置時はドライブに装着したまま使用します。縦置きする場合は右記手順参照。

縦置きする場合に縦置き用スタンドを差込みます。縦置きする場合は右記手順参照。

縦置き手順



2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合には、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

手順.1

本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

ご注意 添付のUSBケーブル以外は使用しないでください。本製品やパソコンの故障の原因となります。

手順.2（ACモードの場合のみ）

添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

ご注意 以下の場合はACモードでご使用ください。
・増設USBインターフェイスに接続される場合
・他のUSB機器と併用される場合

手順.3

電源を入れます。（用途およびパソコン環境にあわせてPowerスイッチを AC または BUS にします。）

パスパワーモードで使用する場合、必ず「パスパワー診断プログラム」でご使用のパソコンでのパスパワー動作の可否を診断してください。（右記「3.診断しよう」参照）「パスパワー診断プログラム」を実行する場合は、パスパワーモードに設定してください。

Powerスイッチの説明

AC	【ACモード】 ACアダプターからの給電で動作します。
OFF	電源が切れた状態になります。
BUS	【パスパワーモード】 USBポートからの給電のみで動作します。

手順.4

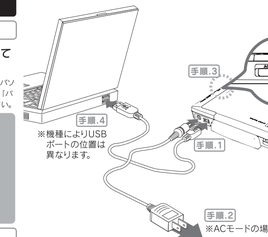
パソコンのUSBポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

ご注意 本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

手順.5

［マイコンピュータ］（または［コンピュータ］）を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。





↑（画面例：Windows XP、ACモードでメディアを挿入時）

手順.5 アイコンの追加を確認

Windows Vista™の場合 / Windows 2000の場合

※Windows XPではパスパワーモード/ACモードの違いや、挿入しているメディアによってドライブの名称が異なります。
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品をパスパワーモードでノートパソコンに使用する場合、ノートパソコンをAC電源に接続してください。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●パスパワーモードの場合、供給電力が不足している可能性があります。ACモードで接続しなおしてご使用ください。
●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付のCD-ROMに収録されているQA Navi（101）本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータ（またはコンピュータ）に表示されない）をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、本製品のケーブルをパソコンから取り外します。
パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

3.診断しよう

パスパワー動作の可否を診断します

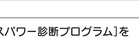
「パスパワー診断プログラム」でお使いのパソコンにて本製品がパスパワー動作可能かどうかを診断します。
パスパワーモードで使用する場合は必ず診断を行ってください。

手順.1

ACモードで接続した本製品に、添付CD-ROMを挿入します。

手順.2

メニューが表示されたら［パスパワー診断プログラム］をクリックします。



手順.3

［OK］ボタンをクリックします。
⇒テスト用ファイルに「パスパワー診断プログラム」フォルダがコピーされます。



手順.4

添付CD-ROMを取り出し、一旦本製品をパソコンから取り外し、パスパワーモードで接続しなおします。

ご注意
●本製品のACアダプターは接続しないでください。
●ノートパソコンをお使いの場合、ノートパソコンを必ずコンセントに接続してください。
●本製品はUSB 2.0のUSBポートに接続してください。USB 1.1では転送速度が遅いため、パスパワー動作の可否を診断することができません。

手順.5

手順.3でコピーされた「パスパワー診断プログラム」フォルダを開き、［CheckBusPower.exe］ファイルをダブルクリックします。



手順.6

［次に進む］ボタンをクリックします。



手順.7

実行するテストのボタンをクリックします。



手順.8

本製品のトレイが開きます。以下のメディアを挿入します。
DVD-RAM書込みテストの場合：空のDVD-RAMメディア
CD読み込みテストの場合：添付CD-ROM



手順.9

診断結果が表示され、トレイが開きます。

	DVD-RAM書込みテスト	CD読み込みテスト
○の場合	本製品はDVD-RAMを良好な空のDVD/CDメディアをパスパワーモードでご使用いただけます。	本製品はDVD-RAMおよびDVD/CDメディアをパスパワーモードでご使用いただけます。
×の場合	本製品はパスパワーモードでDVD-RAMをご使用いただけません。	本製品はACモードでお使いください。

ご注意
●診断結果は、お使いのパソコンでの動作を完全に保証するものではありません。
●本製品の動作が不安定な場合は、診断結果に関わらずACモードでお使いください。
●パソコン本体のUSBポートの電源供給性能により、パスパワーモードで動作しない場合があります。その場合は、ACモードでご使用ください。
●パソコンに複数のUSBポートがある場合、ポートによっては電源供給能力に違いがある場合があります。

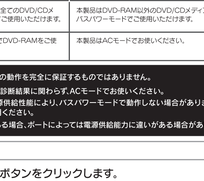
手順.10

メディアを取り出し、［閉じる］ボタンをクリックします。

注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。



●下図の矢印の個所を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。
また、表記して故障の原因になる場合があります。



てっトリ早く DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDビデオを作りたい
DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA

DVDを再生したい
CyberLink PowerDVD for InterVideo WinDVD
InterVideo WinDVD 5 for I-O DATA
※1,※2

データDVDを作りたい
B's Recorder GOLD9 BASIC
※1,※2

ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい
B's CLiP
※1

Labelflash™機能を使いたい
InterVideo WinDVD Creator 2 for I-O DATA
labelFOLIO
※3

DVDオーサリングソフト
既存の映像ファイルやDV カメラの映像を使って、DVD ビデオを作成する際に使用します。

Ulead DVD ProツールコレクションCDに収録

DVD再生ソフト
市販の DVD や市販した DVD ビデオ、または家庭用 DVD レコーダーで録画されたDVD をHi-Res. DVD-RAM を再生することができます。

DVD ProツールズコレクションCDに収録

データライティングソフト
通常のデータ CD/DVD 作成に加えて、簡単なCD/DVD を作成することもできます。

DVD ProツールズコレクションCDに収録

パケットライトソフト
インストールすると、DVD-RAM/DVD±R/RW/CD-RW メディアにドラッグ＆ドロップでデータを書き込むことができます。

DVD ProツールズコレクションCDに収録

Labelflash™ 書き込みソフト
Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に絵器を行うためのソフトです。レーベルのデザインも簡時に行えます。

DVD ProツールズコレクションCDに収録

※1 他のデータライティングソフト/パケットライティングソフトがインストールされている場合には、オンフトをインストールするとそれらのソフトをアンインストールしてください。
※2 DirectX 9.0cインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD9 BASICのインストール時に DirectX 9.0cが自動的にインストールされます。
※3 再生は B's Recorder GOLD9 BASICがインストールされている必要があります。

参照 添付の「DVD Pro ツールズコレクションCD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasyBuner SE	4.0 DATA	**データバックアップソフト：**あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。(※ソフトは製品版EasyBaneruの機能限定版です。) ※Windows Vista™非対応
パスパー診断プログラム	3.0 DATA	お使いのパソコンにて本製品がパスパー動作可能かを確認するプログラムです。(本紙表面【3.診断しよう】参照)
DVD Region Free Collection	3.0 DATA	**ドライブコントロールユーティリティ：**パソコンシャットダウン時にイメンドの取り出しを防ぐユーティリティソフトです。(※ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。)
		画面で見るマニュアル for DVR-ラベル	3.0 DATA	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

Labelflash™機能の使いかたについては、別紙【Labelflash™ 簡易ガイド】をご覧ください。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
2 メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。
3 インストールしたいソフトをクリックします。
4 表示に従ってインストールを進めます。
5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

※ Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合には［続行］をクリックしてください。

［DVD Proツールズコレクション］の場合は4へ

［UleadソフトウェアCD］の場合は5へ

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

参照 シリアル番号/CD-Key
- B's Recorder GOLD9 BASIC：
- B's CLiP7 ：
- WinDVD ：
- WinDVD 5 for OEM ：

注意 B's Recorder GOLD ＋ B's CLiPを使用する際のご注意

- 管理権限を制限（オフ）にしている環境ではデータ書き込み・削除、書き込みに支援する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー（セッション毎にでデータを追記することです）記録したディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD (ライティング)」メニューの「情報」を選択してください。フスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示されます。「使用領域」では、DVD-RAMに一番後のセッション容量しか表示されません。
- 本 DVD-RAM メディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 本 DVD±R メディアに「CD-R」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗した DVD-R/-R DL/CD-R メディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに実施した DVD+R/+RW/+R DL/CD-RW メディアは「B's Recorder GOLD」を使用してください。ライセンスデータを再生した後に利用ください。
- ったんB's Recorder GOLDを使用して書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」にて本製品を使用してください。また、いったんB's CLiPにて本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」にて本製品を使用してください。
- 「B's CLiP」にてフォーマットしたDVD-RW/+RW/+RAM/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」の「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- B's Recorder GOLDにてコピー禁止機能付きDVD 動作する場合には、本紙表面【使用メディア】欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込みファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
- B's Recorder GOLD のエラー回避機能のチェックを外さないでください。「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で「転送速度エラー回避機能」をONにしてください。本エラー回避機能が無効（OFF）になっていますと、「高度なドライブ設定」のタブは表示されません。
- DVD-ROM ドライブ名前のみのドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVD ドライブの場合は、読み込みエラーリングにより、とても利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込みエラーリングにて利用ください。※ 例ページ：エイチ・エー・ティ社の対象製品をお問い合わせください。
- 書き込み速度と書き込むCD-R/RW メディアを指定すると、再生するCD プレーヤーがCD-R/RW メディアに対応している必要があります。
- Windows 2000 でお使いの場合には、ドライブのデバイス CD 再生を無効にしてください。
- DVD パックアップ機能について
DVD-ROM ドライブを使用して HDD を丸ごと書きとされた本製品以外の MS-DOS で認識可能な DVD-ROM ドライブが必要です。

注意 DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA、WinDVDを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合のご使用は自己責任となります。
- CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックのCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。ネイクターネット接続環境がが必要です。なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保存してください。手順については、本製品の画面で見るマニュアル をご覧ください。
- WinDVD™ 搭載でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合は、以下の環境を満たしている必要があります。
  - グラフィックプロセッサカード
    - PCI-Express搭載
    - COPPをサポートしていること
    - 最新のカラバイザーがインストールされていること
    - HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクター搭載
  - ディスプレイ
    - HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクター搭載

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 WinDVD（Windows 2000以外の場合）またはWinDVD 5 OEM（Windows 2000の場合）を起動します。

[InterVideo WinDVD 8] アイコンを ダブルクリック

[InterVideo WinDVD] アイコンを ダブルクリック

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPでセキュリティのようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:30
※一部祝日は休業日となります。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
CPRM Packをダウンロードする必要があります。
ダウンロードおよびインストール手順については、本製品の画面で見るマニュアル内【DVDビデオを再生】をご覧ください。（添付CD-ROM「ツールズコレクション」CDのメニュー）画面で見るマニュアル内【困ったときには】をクリックし、※DVDドライブの製造元名をクリックし起動します。

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。

[B's Recorder GOLD9] メニューを ダブルクリック

2 表示されるメニューから［データCD/DVD］を選択します。

クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

ドラッグ&ドロップ

ドラッグ&ドロップ

てっトリ早く
デスクトップとやエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアを本製品に挿入して［開始］をクリックします。

クリック

こんな時には…
■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した場合下記のようなメッセージが出た…

→DVD-RWの場合

■書き込み速度を変更したい場合
［速記可能な状態で書き込む］にチェックを入れて［OK］をクリックします。

■書き込み速度を変更したい場合
［互換性を重視し速記不可能な状態で書き込む］にチェックを入れて［OK］をクリックします。

5 書き込みを開始します

1 書き込みの対象を選択

2 開始 をクリック

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

それでもわからなかったら…
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
※一部祝日は休業日となります。

完成！

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

※ 2～6の手順は初めてDVD-RAMメディアを使う際のみ必要です。
※DVD±RW、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→［B's CLiPフォーマット］をクリックします。

1 アイコンを右クリック

2 「B's CLiPフォーマット」をクリック

3 本製品を選択し、［次へ］をクリックします。

1 製品名を選択

2 次へ をクリック

4 ［次へ］をクリックします。

5 ［OK］をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。

6 必要に応じて［ボリュームラベル］、［UDFバージョン］を設定し、［完了］をクリックします。

7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、［OK］をクリックします。これでDVD-RAMへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

クリック

クリック

クリック

クリック

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。

●TVキャプチャ
●VHSビデオデッキ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 ［DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA］を起動します。

［DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA］アイコンを ダブルクリック

1 ビデオディスクを クリック
2 新規プロジェクト を クリック

3 ［ビデオディスク］→［新規プロジェクト］の順にクリックします。

4 ［DVD］を選択し、［OK］をクリックします。

1 ［DVD］を選択
2 ［OK］を クリック

5 ［メディアの追加］枠の中から［ビデオファイルの追加］をクリックします。

クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

1 ファイルを選択
2 ［開く］を クリック

3 サムネイルが追加されているか確認

4 ［次へ］をクリック

てっトリ早く
デスクトップとやエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

ドラッグ&ドロップ

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

8 本製品にメディアを入れます。

［書き込み開始］を クリック

［次へ］をクリック

完成！

メニュー画面の編集もかんたん！

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選び自分好みのメニュー画面を作成できます。

BGMやレイアウトなど、メニュー画面の編集をおこなうことができます。

メニューからムービーへの画面切替効果（トランジション）を設定することができます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

●詳しい使い方は［DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA］のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

それでもわからなかったら…
インターネット テクニカルサポート
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:30
※一部祝日は休業日となります。

画面で見るマニュアルを活用して さらに DVD を使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみを記述しておりますさらに高度な使用方法については、各ソフトの画面で見るマニュアルをご覧ください。（画面で見るマニュアルはすべてPDF形式で収録されております）

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA
の画面で見るマニュアルを活用する
［スタート］メニューの［Ulead DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA］に登録されます。

B's Recorder GOLD 、B's CLiP 、labelFOLIO
の画面で見るマニュアルを活用する
［スタート］メニューの［B.H.A］または各ソフトウェアのヘルプに登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE 、パスパー診断プログラム、QuickDrive LE
の画面で見るマニュアルを活用する
［スタート］メニューの［I-O DATA］に登録されます。

WinDVD、WinDVD 5 OEM
の画面で見るマニュアルを活用する
［WinDVD］または［WinDVD 5 OEM］を起動し、ヘルプを起動します。

参照 添付のCD-ROMに収録されている、画面で見るマニュアルもご覧ください。
添付CD-ROMに収録されている、画面で見るマニュアルにも情報が記載しております。
1 ［DVD Pro ツールズコレクション］CD-ROMをお取出しセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの［Menu］（［Menu.exe］）を起動してください。
2 画面で見るマニュアルを［読む］ボタンをクリックし、起動します。

クリック

困ったときには

DVD MovieWriter 5 SE for I-O DATA で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
ユーリード テクニカルサポート
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は祝日休日などによる休業日を除く
お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※インストールしたOSやご利用環境、ご使用プログラムを詳しくお知らせいただくようお願いします。
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD 9 や B's CLiP 、labelFOLIO で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
※一部祝日は休業日となります。
お問い合わせの際はビー・エイチ・エーユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE 、パスパー診断プログラム、QuickDrive LE で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL［東京］ 03-3254-1095
TEL［東京］ 076-260-3688
FAX［東京］ 03-3254-9055
FAX［東京］ 076-260-3360
［受付時間］09:00～17:00（月～金曜日は祝日を除く）
※ご質問いただいた個人情報は、製品の問合せなどアフターサービスおよび顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたします。

WinDVD 5 や InterVideo WinDVD で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.intervideo.co.jp/support/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は祝日休日などによる休業日を除く
http://www.intervideo.co.jp/support/
●E-Mail：techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に
以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご自身に貼り戻すことがあります。その際、表面に貼られているシールなどは戻されますのでご了承ください。

●修理会期について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証（証明）記載されている保証期間を所有していない場合、有料となります。※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了している場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理をご希望の方は、同封の用紙に、同封の返信用封筒を記入してご返送ください。ご依頼時にFAX番号をお知らせいただいた場合、修理金額をFAXにてご連絡をさせていただきます。

修理依頼手順

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールなどに表示されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.ご一読した上で梱包ください。
■DVD+R/RW、CD-R/RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトを使用してください。
■「B's CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェア（DVDプレーヤー）ごとの地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について

●CD DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista™は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
●Pentium®は、アビール株式会社の商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルラフトの事を変える
株式会社 アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
サポートセンター
TEL 076-260-3688 FAX 076-260-3360
E-mail：support@iodata.jp
http://www.iodata.jp/support/

Copyright © 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2007.06.12

■ご購入日前後後、修理受付・修理などで使用上の注意点です。
■また、有料の場合、修理費用はによっては、時間がかかる場合があります。